

(社)日本原子力学会 標準委員会 システム安全専門部会
第31回 PLM 分科会 (P14SC) 議事録

1. 日 時 2013年6月14日(金) 13:30~16:00
2. 場 所 (社)原子力安全推進協会 A,B 会議室
3. 出席者 (敬称略)
- (出席委員) 鈴木(主査), 渡邊(副主査), 三山(幹事), 橘高, 広木, 矢野, 下家,
新立(猿渡代理), 臼井, 萬年, 大城戸, 木谷, 山田, 新井,
中野, 皆川, 一森, 松本(松浦代理), 上坂(19名)
- (欠席委員) 大木, 望月, 遊佐(3名)
- (常時参加者) 鈴木, 田畑, 本田, 平崎(館代理), 本間, 中川
- (傍聴者) 武田, 伊藤

4. 配布資料

資料P14SC-31-1	第30回PLM分科会議事録案
P14SC-31-2	本格改定の課題フォロー表
P14SC-31-3	PLM実施基準誤記修正及び標準作成の手引対応
P14SC-31-4	PLM実施基準2013年版(案)
P14SC-31-5	IAEA I-GALL知見に係るPLM基準への反映
P14SC-31-6	高経年化対策実施ガイドラインとPLM基準本格改定案との 比較
P14SC-31-7	追補4相当の経年劣化メカニズムまとめ表
P14SC-31-8	経年劣化メカニズムまとめ表2014年版(追補1)案の確認状 況
P14SC-31-9	経年劣化メカニズムまとめ表(安定停止の維持)の作成方法 (案)
P14SC-31-10	PLM実施基準本格改定のスケジュール
P14SC-参考-1	第23回システム安全専門部会議事録(案)
P14SC-参考-2	第10回原子力規制委員会資料(PLM関係)

5. 議事

会議に先立ち，出席委員は 19 名で，定足数を満足している旨確認した。

(1) 前回議事録確認 (P14SC-31-1)

幹事より，第 30 回 PLM 分科会議事録（案）が紹介され，承認された。

(2) 本格改定の課題フォロー表 (P14SC-31-2)

他の規格類改正等の状況についてフォローが必要な項目はあるが，反映できるものは全て反映済みであることが報告された。

(3) PLM実施基準誤記修正及び標準作成の手引対応 (P14SC-31-3)

誤記チェックの結果と対応案を規格案に反映したことが報告された。

(4) IAEA I-GALL知見に係るPLM基準への反映 (P14SC-31-5)

I-GALL情報のPLM基準への反映のシナリオ，作業方法及び反映が必要なものとして抽出された項目が報告された。

WG2のGALL表と附属書Aとの紐付け結果を皆川委員が確認することとなった。

附属書Aとの紐付け結果についてメーリングリストで送付し，各委員で確認することとなった。

プレストレスコンクリートテンドンの緩み（ボルトの緩みとコンクリートの定着力の低下がある）はコンクリート構造物にも入れた方がよいという意見があり，検討することとなった。

I-GALL案の最新版が6月初旬に更新されていることが報告され，確認することとなった。

(5) 高経年化対策実施ガイドラインとPLM基準本格改定案との比較 (P14SC-31-6)

高経年化対策実施ガイドライン改正案の PLM 基準への反映要否の検討結果が報告された。反映検討が必要な項目として，評価対象設備（浸水防護施設，重大事故対処設備）、耐津波安全性評価の 2 カ所が挙げられた。

(6) 追補4相当の経年劣化メカニズムまとめ表 (P14SC-31-7)

本格改定と同時に実施している経年劣化メカニズムまとめ表改定案が追補4相当のまとめ表として学会HPにて第28回PLM分科会添付資料扱いで公開されたことが報告された。

(7) 経年劣化メカニズムまとめ表2014年版（追補1）案の確認状況 (P14SC-31-8)

本格改定版の追補 1 の確認作業について、現在の作業状況が説明された。

(8) 経年劣化メカニズムまとめ表（安定停止の維持）の作成方法（案） (P14SC-31-9)

今年度まとめ表作成対象の2F-1評価書は従来の高経年化技術評価書と構成・記

載内容が異なっている箇所があり、まとめ表の作成方法（案）が報告された。従来のまとめ表を活用し追加で評価した劣化事象を補足するような形式とした方が良いか、別途まとめ表を作った方が良いか判断が困難なため、本案を基に数件まとめ表を作成して、具体例を用いて検討することとなった。

2F-1の評価書のまとめ方は今後行われぬ可能性が高く、今後の標準となる2F-2評価書を見てから判断することとなった。

7. 今後のスケジュール等

IGALL 及び新ガイドラインの反映を行うため、9 月以降に本報告を行うことがシステム安全専門部会で承認されたことが報告された。

次回分科会は 8 月 6 日 13 時 30 分から原子力安全推進協会第 1, 2 会議室で開催することで仮決定した。

以 上